

### 【既存漏れ止剤の問題点】

エンジンオイルの漏れ止め剤はいろいろな発想の商品が世界で発売されていますが、もちろん完全な商品はまだないと言っても過言ではありません。ゴム系シールパッキンの硬化したものの隙間拡大を防いだり、破断（硬化後割れてしまった物）した隙間を埋めたりとする手法が一般的でした。ある程度漏れる量を減らしたり、一時的に止まったものの、高回転時（高い油圧が掛かった時）に再度漏れ始めるというのが、一般的に起こる再発状態ではないでしょうか。

なぜ再発するのか？細かなファイラー状の物（セルロース系繊維）や、フッ素系樹（PTFE）や、メラミン樹脂（MC）等は最大で200℃程度で軟質化する為、一度詰まっても再度油圧が掛かると抜けてしまう状態になってしまうわけです。高温部の近くのオイル漏れが止まらないのはこんな訳が有ります。

また、最近のはやりである紫外線(UV)や水分硬化型(水素H-置換型硬化タイプ)のポリマーを利用した商品が増えていますが、問題点がいくつかあります。水素置換型はエンジンの内部にある大量の水分との反応が危惧されます。その時に想定される状態は、オイル内部でゼリー状（ゲル状態）になってしまう為に、本来出てくるオイルスラッジ等を取り込んでエンジン内部を汚してしまう（水あめ状の製生物）為、その後にオイルラインの目詰まりなどが誘発してしまうトラブルが発生してしまう。その為にオイル漏れが止まった場合に、もう一度オイル交換を義務付けているメーカーも有ります。手間暇とトータルコストが余計に課かってしまう事になります。

ではその問題点を解決したセラマックスの優位点をご説明いたします。

### 【特徴】

- 弊社が準備してる h-BN には多彩な粒径サイズが有る為、オイル漏れ止めに最適である 70nm~200nm を選択している。（平均粒径は 150nm に設定している）
- 酸素雰囲気 900℃まで安定した形状を維持できるファインセラミックスのため、通常のエンジン内部での温度領域内は何ら変質変形することはない。
- 通常、弊社の h-BN は表面の極性が±0 であるが、今回の漏れ止剤に使用の粉体には表面処理を施しており、接着硬化を持たせることが出来る。しかし、接着後はそのままであるが。非接着状態の h-BN 粉は表面処理剤の効果は 24 時間 150℃の条件で消滅する設計になっている。（弊社オリジナル技術）
- h-BN の持っている基本物性で、比重が 2.2 近く有る為に通常の分散剤では沈殿してしまう事はさげられない。使用前に必ず付属のへらで攪拌（かくはん）し、よく振って混ぜる必要がある。
- オイル漏れが止まった後に、新しいエンジンオイルとの交換は必要ありません。ガソリン車の一般的な乗り方で 8000 km~10000 km 程度の寿命が有ります。ディーゼル車ではもう少し長く走る事が出来ます。10000 km~12000 km 程度は、弊社のプロスペック II のエンジンオイル添加剤と同レベルで使用可能です。
- 使用後のエンジンオイルの廃油の中に、h-BN の残骸が残りますが、光を当てると鱗片状態になっている為きらきらと反射します。これはエンジン内部の金属が摩耗したものと異なる為、誤解をしないで頂きたいのです。弊社の h-BN は、だいたい 5 層構造をしたものが多く、その一枚一枚が剥がれる為に起こる現象です。

## 【用途】

- ① エンジンのヘッド部分やオイルパンの取り付け部分から等のオイルのにじみや漏れに効果が有ります。
- ② オイルクーラーやその途中のオイルラインからのオイル漏れにも効果があります。
- ③ 排気系の近くや高温になりやすい部分からのオイル漏れにも効果が有ります。

## 【使用方法】

- この商品をオイルジョッキーに入れ、使用するエンジンオイルを入れてよくかき混ぜてから、エンジンオイル投入口よりエンジンの中に入れて下さい。
- エンジンオイル量4~5に対し、この商品を250ml混ぜて下さい。
- 軽自動車の場合は、使用量に注意が必要です。2.5Lに対して本製品半分程度を使用して下さい
- オイル漏れを止めるまでの時間は、漏れる量の大小により異なりますが、早い場合で（金属の亀裂10 $\mu$ より小さい場合）30分程度で止まり始めます。また、金属の亀裂が25 $\mu$ より大きくなった場合は、止まるまでの時間がより多くかかる上、漏れるオイルの量が減っても、完全に止まるのは難しくなります。
- できるならば、車を停止したアイドリング状態よりも静かな走行をして下さい。約、燃料半分程度（200km程度）で、効果の確認ができます。
- 現在使用しているエンジンオイルの寿命よりも、この商品を添加した後は、更に長く走行することが可能です。
- エンジンの高回転時にかかる高い油圧をかけるのをお控え下さい。
- エンジン内部や、オイルクーラーにおいて内圧がかからない場所や逆に負圧が発生する場所の漏れには効果が出にくい場合が有ります。また更に、オイルが留まり循環しない場所の漏れ止めにも効果が出にくくなります。
- 一秒間に2、3滴以上の連続したオイル漏れにも効果が出にくいです。

- 注意：付属の攪拌用のへらを使い、十分に攪拌した後に、よく振ってからご使用ください。

## 【性能規格】

CERAMAX :

100% synthetic oil (GrV)

(ゴムシール剤を軟化・膨潤)

100% h-BN(窒化硼素使用)6wt%使用

その他(各種添加剤配合)



up date:2010.06.01

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 2256-1(戸塚第一次工業団地内)

TEL.045-810-0777 FAX.045-810-3770

株式会社 ルブテックジャパン

HP [www.lubtech.jp](http://www.lubtech.jp)